

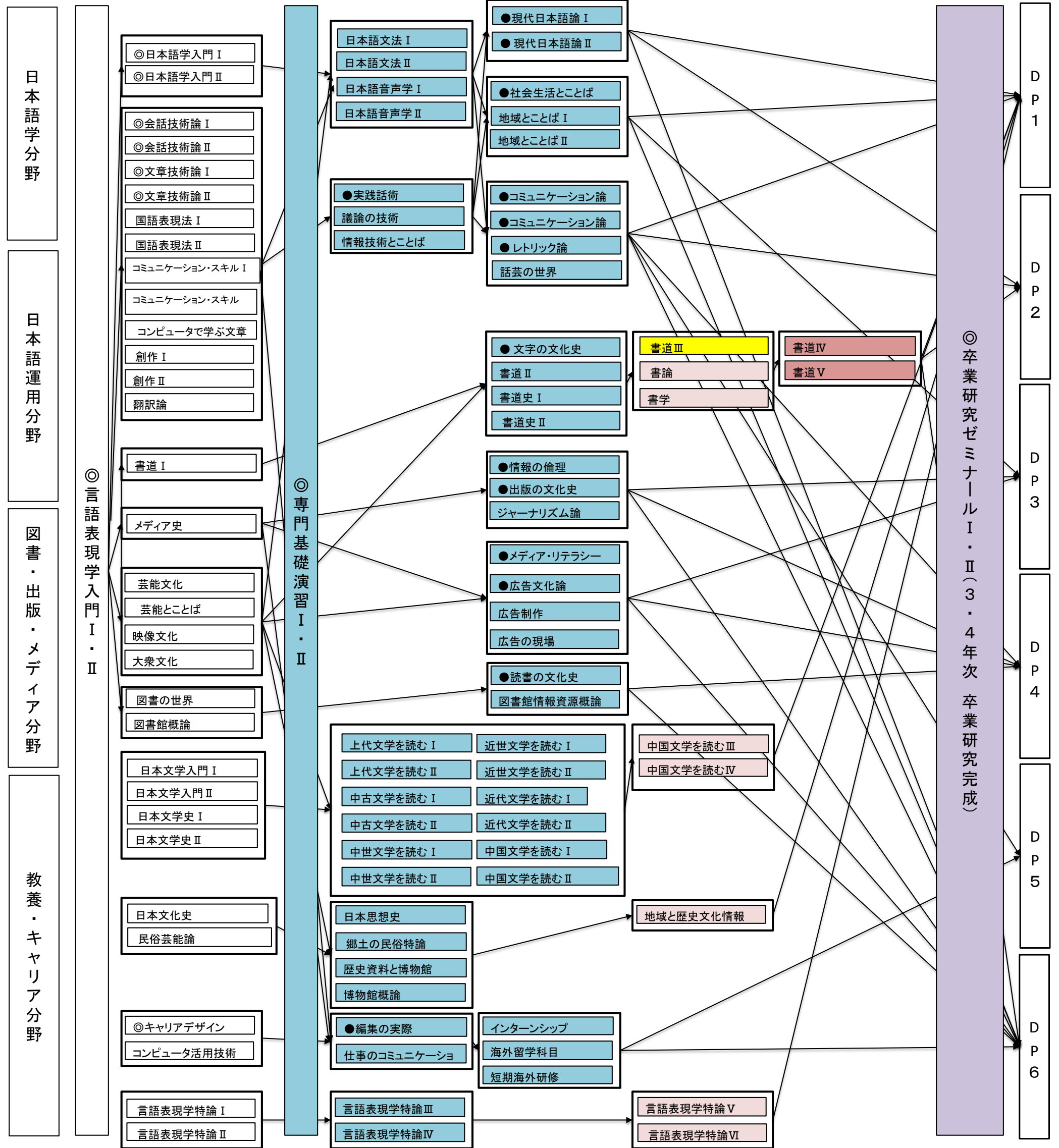
文学部 言語表現学科 履修系統図

【学位授与の方針 (Diploma Policy)】

- DP1 日本語及び日本語文化の諸側面に関する基礎的な知識を有し、また理解し、説明することができる。
- DP2 「聞く・読む・書く・話す」技術の錬磨を経て、情報を正確に理解し、的確な日本語で自身の考えや思いを表現・発信することができる。
- DP3 言語によるすべての表現に対して社会的・倫理的な適否を的確に判断することができる。
- DP4 従来の文学のジャンルを超え、絵本、マンガ、映画等、言語による表現を伴う幅広い分野について、それらを学問の対象として捉え、客観的・科学的に観察・分析することができる。
- DP5 日本語で表現する機会においては、他者と良好な関係を築き、協働して目的を達成することができる。
- DP6 卒業後も、次代への継承を意識しつつ、自ら種々のテーマを設定し、真理を探究するために自律的・創造的に研究・調査できるための資質を身につけている。



# 全学共通科目



…1年次配当科目   
  …2年次配当科目   
  …2・3年次配当科目   
  …3年次配当科目   
  …3・4年次配当科目   
  …4年次配当科目  
 ◎…必修科目    ●…選択必修科目    無印…選択科目    ▲…自由科目(卒業要件外科目)